

建設マネジメント技術

PUBLIC WORKS MANAGEMENT JOURNAL <http://kenmane.kensetsu-plaza.com/>

[編集] 建設マネジメント技術編集委員会

2022
January

1

 i-Construction

特集 建設産業の担い手の確保・育成



日建学院が創造する建設人材の 育成・継続教育について

株式会社建築資料研究社／日建学院 学院事業部

1. 「大工さんを建築士に」 人材育成に挑む

日建学院の母体である株式会社建築資料研究社は、2019年に創業50年を迎えました。建築専門書の出版社として誕生した当時から建設業界への貢献を目指しており、1976年には、その核となる人材育成という志を抱いて、日本建設実務学院（現・日建学院）を開設。2021年度には、建築士講座顧客満足度No.1に選ばれるなど、その想いは現在まで受け継がれています（写真－1、2）。

人材育成への情熱は、創業者である先代の社長の経験から生まれました。自身が1級建築士資格試験にチャレンジしたとき、働きながら独学で合格を目指すことの大変さ、合格することの難しさを痛感。同じように働きながら資格を目指す人の手助けをしたいと考えたのです。さらに、有資格者という人材の育成は、いつの時代にも健全な社会の存続のために不可欠だという考えがありました。

今のように資格試験対策講座や教材、情報などが豊富にない時代に、まずは車での移動中に勉強ができるカセットテープの建築士養成講座をつくり販売を始めました。その後、よりきめ細やかに丁寧にサポートできる通学講座を開設。それが現在の日建学院の原点となりました（写真－3）。



写真－1 創業当初出版の「設計原図集」



写真－2 現在の出版雑誌



写真－3 株式会社建築資料研究社・本社